2025年10月期 決算短信(2025年4月9日~2025年10月8日)

2025年11月17日

ファンド名 SMDAM 日経225上場投信

上場取引所 東証

コード番号 1397

売買単位 1口

連動対象指標 日経平均株価

主要投資資産 株式

管 理 会 社 三井住友DSアセットマネジメント株式会社

U R L https://www.smd-am.co.jp/

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荻原 亘

問合せ先責任者 (役職名) 投信ドキュメンテーション部長 (氏名) 竹本 政司 (TEL)03(6205)1652

有価証券報告書提出予定日 2026年1月5日 分配 3

分配金支払開始日 2025年11月14日

I ファンドの運用状況

1. 2025年10月期の運用状況 (2025年4月9日~2025年10月8日)

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その (負債控除後		合計(純資產	<u>=</u>)
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年10月期	175, 795	98.8	2, 101	1. 2	177, 897	100.0
2025年4月期	133, 987	98. 0	2, 797	2. 0	136, 784	100.0

(2)設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数	設定口数	交換口数 (③)	当計算期間末 発行済口数(①+②-③)
	(①) +□	千口	千口	千口
2025年10月期	4, 103	2, 377	2, 792	3, 687
2025年4月期	3, 767	689	353	4, 103

(3) 基準価額

	総資産(①)	負債(②)	純資産(③) (①-②)	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	PI
2025年10月期	179, 548	1, 651	177, 897	48, 239
2025年4月期	138, 748	1, 964	136, 784	33, 337

(4) 分配金

	1口当たり分配金	
		円
2025年10月期		360
2025年4月期		340

2. 会計方針の変更

(1) 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更

(2) (1) 以外の会計方針の変更

:有·無 :有·無

Ⅱ 財務諸表等

【SMDAM 日経225上場投信】

(1)【貸借対照表】

	第20期	第21期
	(2025年 4月 8日現在)	(2025年10月 8日現在)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	13, 308, 215	7, 287, 95
コール・ローン	2, 352, 260, 278	809, 033, 47
株式	133, 987, 161, 150	175, 795, 788, 286
派生商品評価勘定	-	146, 251, 60
未収入金	-	1, 422, 011, 718
未収配当金	1, 333, 296, 280	1, 225, 994, 250
前払金	704, 120, 000	
差入委託証拠金	358, 416, 838	141, 892, 33
流動資産合計	138, 748, 562, 761	179, 548, 259, 61
資産合計	138, 748, 562, 761	179, 548, 259, 61
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	241, 852, 400	
前受金	_	158, 490, 00
未払金	185, 703, 400	
未払収益分配金	1, 395, 050, 600	1, 327, 627, 44
未払受託者報酬	39, 737, 017	47, 657, 24
未払委託者報酬	71, 526, 652	85, 783, 07
その他未払費用	30, 372, 829	31, 510, 53
流動負債合計	1, 964, 242, 898	1, 651, 068, 29
負債合計	1, 964, 242, 898	1, 651, 068, 29
純資産の部		
元本等		
元本	81, 056, 542, 950	72, 853, 555, 77
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△)	55, 727, 776, 913	105, 043, 635, 55
(分配準備積立金)	9, 448, 508	24, 646, 92
元本等合計	136, 784, 319, 863	177, 897, 191, 32
純資産合計	136, 784, 319, 863	177, 897, 191, 32
負債純資産合計	138, 748, 562, 761	179, 548, 259, 61

(2) 【損益及び剰余金計算書】

		(単位:円)
	第20期 自 2024年10月 9日 至 2025年 4月 8日	第21期 自 2025年 4月 9日 至 2025年10月 8日
営業収益		
受取配当金	1, 541, 098, 990	1, 503, 047, 460
受取利息	2, 751, 271	4, 641, 366
有価証券売買等損益	$\triangle 23, 369, 493, 349$	62, 077, 004, 048
派生商品取引等損益	$\triangle 563, 015, 200$	922, 192, 100
その他収益	93, 527	87, 880
営業収益合計	$\triangle 22, 388, 564, 761$	64, 506, 972, 854
営業費用		
受託者報酬	39, 737, 017	47, 657, 244
委託者報酬	71, 526, 652	85, 783, 071
その他費用	30, 372, 829	31, 510, 539
営業費用合計	141, 636, 498	164, 950, 854
営業利益又は営業損失(△)	\triangle 22, 530, 201, 259	64, 342, 022, 000
経常利益又は経常損失 (△)	\triangle 22, 530, 201, 259	64, 342, 022, 000
当期純利益又は当期純損失(△)	\triangle 22, 530, 201, 259	64, 342, 022, 000
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額(△)	-	-
期首剰余金又は期首欠損金(△)	73, 813, 178, 483	55, 727, 776, 913
剰余金増加額又は欠損金減少額	12, 822, 321, 814	50, 546, 867, 342
当期一部交換に伴う剰余金増加額又は欠損金減 少額	-	-
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減 少額	12, 822, 321, 814	50, 546, 867, 342
剰余金減少額又は欠損金増加額	6, 982, 471, 525	64, 245, 403, 265
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増 加額	6, 982, 471, 525	64, 245, 403, 265
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増 加額	-	-
分配金	1, 395, 050, 600	1, 327, 627, 440
期末剰余金又は期末欠損金(△)	55, 727, 776, 913	105, 043, 635, 550

(3) 【注記表】

(重要な会計方針の注記)

		第21期
	項目	自 2025年4月9日
	7X H	
		至 2025年10月8日
1.	有価証券の評価基準及び評	株式は移動平均法に基づき、以下の通り、原則として時価で評価しております。
	価方法	
		(1) 金融商品取引所等に上場されている有価証券
		金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等
		の最終相場に基づいて評価しております。
		(2) 金融商品取引所等に上場されていない有価証券
		金融商品取引所等に上場されていない有価証券は、原則として金融商品取引業
		者、銀行等の提示する価額(ただし、売気配相場は使用しない)、価格情報会社
		の提供する価額または業界団体が公表する売買参考統計値等で評価しておりま
		す。
		(3) 時価が入手できなかった有価証券
		直近の最終相場等によって時価評価することが適当ではないと委託者が判断し
		た場合には、委託者としての忠実義務に基づき合理的事由をもって時価と認める
		評価額により評価しております。
2.	デリバティブの評価基準及	先物取引
	び評価方法	個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたって
		は、原則として、計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清
		算値段または最終相場によっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

会計上の見積りについて、翌計算期間の財務諸表に重要な影響を及ぼすリスクがある項目を識別していないため、注記を 省略しております。

(貸借対照表に関する注記)

項目		第20期 (2025年4月8日現在)	第21期 (2025年10月8日現在)
1.	当計算期間の末日における	4, 103, 090 □	3, 687, 854 □
	受益権の総数		
2.	1単位当たり純資産の額	1口当たり純資産額 33,337円	1口当たり純資産額 48,239円

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

	第20期	第21期
項目	自 2024年10月9日	自 2025年4月9日
	至 2025年4月8日	至 2025年10月8日
分配金の計算過程	計算期間末における費用控除後の配当等収益	計算期間末における費用控除後の配当等収益
	(1,402,307,290円)および分配準備積立金	(1,342,825,852円)および分配準備積立金
	(2, 191, 818円)より、分配対象収益は	(9,448,508円) より、分配対象収益は
	1,404,499,108円(1口当たり342.30円)であ	1,352,274,360円(1口当たり366.68円)であ
	り、うち1,395,050,600円(1口当たり340円)	り、うち1,327,627,440円(1口当たり360円)
	を分配金額としております。	を分配金額としております。

(金融商品に関する注記)

I. 金融商品の状況に関する事項

· 本	を配商品の状況に関する事項	
		第21期
	項目	自 2025年4月9日
		至 2025年10月8日
1.	金融商品に対する取組方針	当ファンドは「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券
		投資信託であり、当ファンドの信託約款に従い、有価証券等の金融商品に対し
		て、投資として運用することを目的としております。
2.	金融商品の内容及び金融商	(1) 金融商品の内容
	品に係るリスク	1) 有価証券
	,, 2 ,	当ファンドが投資対象とする有価証券は、信託約款で定められており、当計算
		期間については、株式を組み入れております。
		2) デリバティブ取引
		当ファンドが行うことのできるデリバティブ取引は、信託約款に基づいており
		ます。デリバティブ取引は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するこ
		と、ならびに価格変動リスクおよび為替変動リスクの回避を目的としておりま
		す。
		当計算期間については、先物取引を行っております。
		3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等
		(2) 金融商品に係るリスク
		有価証券およびデリバティブ取引等
		当ファンドが保有する金融商品にかかる主なリスクとしては、株価変動リス
		ク、金利変動リスク、為替変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性
		リスクがあります。
3.	金融商品に係るリスク管理	リスク管理の実効性を高め、またコンプライアンスの徹底を図るために運用部
	体制	門から独立した組織を設置し、投資リスクや法令・諸規則等の遵守状況にかか
		る、信託約款・社内ルール等において定める各種投資制限・リスク指標のモニタ
		リングおよびファンドの運用パフォーマンスの測定・分析・評価についての確認
		等を行っています。投資リスクや法令・諸規則等の遵守状況等にかかる確認結果
		等については、運用評価、リスク管理およびコンプライアンスに関する会議をそ
		れぞれ設け、報告が義務づけられています。
		また、とりわけ、市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクの管理体制につ
		いては、各種リスクごとに管理項目、測定項目、上下限値、管理レベルおよび頻
		度等を定めて当該リスクの管理を実施しております。当該リスクを管理する部署
		では、原則として速やかに是正・修正等を行う必要がある状況の場合は、関連す
		る運用部署に是正勧告あるいは報告が行われ、当該関連運用部署は、必要な対処
		の実施あるいは対処方針の決定を行います。なお、投資信託協会の流動性リスク
		管理規制に抵触する場合には、流動性リスクを管理する会議で審議の上、流動性
		リスクの管理責任者が対処方針を決定します。その後、決定した対処方針やその
		実施等について、リスク管理会議に報告を行う体制となっております。
		なお、他の運用会社が設定・運用を行うファンド(外部ファンド)を組入れる
		場合には、当該外部ファンドの運用会社にかかる経営の健全性、運用もしくはリ
		スク管理の適切性も含め、外部ファンドの適格性等に関して、運用委託先を管理
		する会議にて、定期的に審議する体制となっております。加えて、外部ファンド
L		/ O A MATE C V AL791F JUE TERM 7 O PT INT C V J C VI D J A 7 O JULA C V J E IN J J V I I

の組入れは、原則として、運用実績の優位性、運用会社の信用力・運用体制・資
産管理体制の状況を確認の上選定するものとし、また、定性・定量面における評
価を継続的に実施し、投資対象としての適格性を判断しております。

Ⅱ. 金融商品の時価等に関する事項

		Ţ
項目		第21期
		(2025年10月8日現在)
1.	貸借対照表計上額、時価及	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、貸借対照表計上
	び差額	額と時価との差額はありません。
2.	時価の算定方法	(1) 有価証券(株式)
		「重要な会計方針の注記」に記載しております。
		(2) 派生商品評価勘定 (デリバティブ取引)
		デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載して
		おります。
		(3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等
		これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当
		該帳簿価額を時価としております。
3.	金融商品の時価等に関する	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異な
	事項についての補足説明	る前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバテ
		ィブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引にかか
		る市場リスクを示すものではありません。

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

第20期(自 2024年10月9日 至 2025年4月8日)

種類	種 類 当計算期間の損益に含まれた評価差額	
株式	△23, 173, 412, 824円	
合計	△23, 173, 412, 824円	

第21期(自 2025年4月9日 至 2025年10月8日)

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額	
株式	41, 407, 674, 654円	
合計	41, 407, 674, 654円	

(デリバティブ取引に関する注記)

第20期(2025年4月8日現在)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

(単位:円)

					(十12.11)
		契 約 額	等		
区 分	種類		うち	時 価	評価損益
			1年超		
	株価指数先物取引				
市場取引	買建				
川場取り	NK225 先物 0706月	3, 022, 252, 400	_	2, 780, 400, 000	△241, 852, 400
	小計	3, 022, 252, 400	-	2, 780, 400, 000	△241, 852, 400
	合 計	3, 022, 252, 400	_	2, 780, 400, 000	△241, 852, 400

第21期(2025年10月8日現在)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

(単位:円)

		契 約 額	等		
区 分	種類		うち	時 価	評価損益
			1年超		
	株価指数先物取引				
	買建				
市場取引	NK225 先物 0712月	1, 955, 188, 400	-	2, 101, 440, 000	146, 251, 600
	小計	1, 955, 188, 400	-	2, 101, 440, 000	146, 251, 600
	合 計	1, 955, 188, 400	_	2, 101, 440, 000	146, 251, 600

(注) 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価の算定方法については以下のように評価しております。

1)原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または最終相場で評価しております。

このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

- 2)株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 2. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

第21期 自 2025年4月9日 至 2025年10月8日

市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行われていないため、該当事項はございません。

(その他の注記)

項目	第20期	第21期
	(2025年4月8日現在)	(2025年10月8日現在)
期首元本額	74, 423, 880, 720円	81, 056, 542, 950円
期中追加設定元本額	13, 615, 718, 895円	46, 966, 584, 015円
期中一部交換元本額	6, 983, 056, 665円	55, 169, 571, 195円